

2009.02.09 18:30~ (北海道大学情報基盤センター南館 108教室)

1: 出席者

加藤<sup>ab</sup>・千葉・岡部・平林・升井・木村・吉田(ひ)<sup>c</sup>、D.Ichinkorloo<sup>c</sup>・浅野<sup>c,d</sup>・吉田亨<sup>c</sup>・古立<sup>c</sup>

(<sup>a</sup>:委員長, <sup>b</sup>:議長, <sup>c</sup>:オブザーバー, <sup>d</sup>:書記)

2: 報告

- 2009年2月13日から3月13日まで、ベルギー(ブリュッセル)に出張(加藤)
- 2009年2月15日から20日まで、IAEAのV. Zerkin氏と大塚氏が来札予定。IntelligentPadについて協議。(加藤)
- 経済産業省と文部科学省に原子力人材養成プロジェクトを申請する(加藤)
- 2008年11月JAEAの核データ研究会の報告書提出要請がある(加藤)
- 2009年3月25・26日RIKENで核データのミニワークショップを開催、加藤が世話人・大塚氏が参加(加藤)
- WG報告を別紙で示した(古立)

3: 議論

議題: EXFORに関するIAEAとの意見交換会(加藤)

- 3月16-19日(VBLの田中氏は17日午前中のみ)の予定  
XMLによるEXFORフォーマットについての議論予定(17日午後)(千葉)  
田中氏不在時は、田中研究室の留学生・院生が参加予定(加藤)
- 意見交換の議題  
IntelligentPadを用い、EXFORフォーマットではなくXMLフォーマットを採用するシステム構築  
他のデータセンターでの、上記フォーマット及びシステムの普及について  
田中氏との議論・V. Zerkin氏とのやり取りなどについては、千葉に委任する。

議題：新規コード及びコード修正（WG）

下記のコードを承認した。

2JPNMZK  
2JPNUAT  
2JPNSAG  
1/SR/MEV/PARTCL  
RESN-WDTH-MIN  
RESN-WDTH-MAX  
INC-MOM-LAB-RANGE  
QVL-MIN  
QVL-MAX  
DELTA-COS-CM  
E  
NB/(GEV/C)\*\*2  
DSIGMA/DT

下記のコードについて、今後使用しないという提案を承認した

ZZZZZZ  
XXXXXX

次回開催予定日時 2009年3月16日（月）15時～（V. Zerkin氏の参加も要請）

次回開催予定場所 エンレイソウ